

**Overview:** キリストのからだは、手順を経た三一の神の復活における分与と、昇天における伝達の結果、形成されました。キリストのからだは、キリスト、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。からだのすべての実際は、究極的に完成された三一の神の実際の霊です。三一の神であるすべては、義、聖、命、光、力、恵み、すべての神聖な属性を含めて、実際の霊によって実際化され、キリストのからだの実際の属性とならせます。また、召会はキリストのからだとして、団体のキリスト、からだ・キリストです。キリストのからだを有機的に建造するために、すべての人がキリストの中で成長し、機能すべきです。主が願っているのは、相互性のある召会の集会を回復し、すべての人が預言して(主のために語り)召会を建造することです。

#### I. エペソ第1章22節と23節は、召会がキリストのからだであることを啓示しています:

A. 召会は組織ではなく、有機的なからだであり、再生されて神の命を持っているすべての信者で構成されており、かしら表現するためです。  
B. からだはかしらの豊満であり、豊満はかしらの表現です。  
C. キリストは、すべての中ですべてを満たしている方として、彼の豊満であるからだを必要とします。このからだは召会であり、彼の豊満です。  
D. 召会はキリストのからだであり、キリストは召会のかしらです。ですから、召会とキリストは一つからだ、すなわち奥義的で、宇宙的な大いなる人であり、同じ命と性質を持っています:

1. キリストはからだの命また内容であり、からだはキリストの有機体また表現です。
2. 召会はからだとして、キリストからすべてを受け取ります。ですから、キリストのすべては召会を通して表現されます。
3. キリストと彼のからだとしての召会、この両者はミングリングされ結合されて一となっており、キリストは内側の内容であり、召会は外側の表現です。

#### IV. 召会はキリストのからだとして、団体のキリストです:

A. I コリント第12章12節で、「キリスト(文字どおりには、そのキリスト)」は個人のキリストではなく、団体のキリスト、からだ・キリストであり、かしらとしてのキリストご自身と、彼のからだとしての召会で構成されており、その肢体としてのすべての信者を伴っています:

1. 聖書はキリストと召会を、ひとりの奥義的なキリストと考えています。両者は共に結合されて、ひとりの奥義的なキリスト、からだ・キリストとなっています。
2. キリストのすべての信者は有機的に彼と結合され、彼の命と要素で構成されて彼のからだ、有機体となり、彼を表現します。

B. ぶどうの木が幹だけでなく、枝も含んでいるように、団体のキリスト、からだ・キリストは、キリストご自身だけでなく、キリストのからだの肢体、すなわちキリストの肢体、キリストの各部分も含んでいます:

1. キリストは、私たちが彼の各部分とならせる要素、要因です。
2. 私たちは、キリストの各部分、彼のからだの肢体となるために、キリストが私たちの存在の中へと造り込まれなければなりません。
3. 召会がキリストのからだ、団体のキリストとなることができるのは、肢体がキリストで構成され、彼の命と性質を所有するときだけです。

C. 一つからだの中へとバプテスマされることは、私たちがみな一つ霊を飲む地位に置きました。そしてその霊を飲むことによって、私たちはからだに、すなわち団体のキリストに構成されます:

1. 私たちは、その霊を飲むことによって、神聖な三一が私たちの存在の中へと分与されることを経験し、そして構成されて、からだになります。
2. 私たちが一つ霊を飲めば飲むほど、神聖な要素はますます私たちの構成要素となり、私たちが一つからだに、すなわちからだ・キリストにならせます。』

#### II. 私たちは、キリストのからだをどのように形成されているかをはっきりと見る必要があります:

A. キリストの復活において、手順を経て究極的に完成された三一の神は、彼の選ばれた人の中へと造り込まれています。

B. キリストの昇天において、すべてを含む複合の霊は、手順を経た三一の神の究極的完成として、彼の選ばれた人の上へと下ってきました。

C. 神の選ばれ、贖われ、再生された人は、内側に、手順を経て究極的に完成された三一の神の具体化としてのキリストを持っており、彼らの上に、究極的に完成された霊を持っています。

D. このようにして、キリストにある信者たちは、キリストのからだとなります。すなわち、手順を経て究極的に完成された三一の神と、造り変えられた三部分から成る人とのミングリングを通して生み出された有機体となります。』

#### III. キリストのからだの実際は、三一の神の実際の霊です:

A. 実際とは、人や事物の実際の状態を指しています。

B. キリストのからだは召会であり、そのすべての実際は、究極的に完成された三一の神の実際の霊です:

1. 手順を経た三一の神の実際は、彼の究極的に完成された実際の霊です。
2. 三一の神であること、持っているもの、できることの実際はすべて、この実際の霊です。
3. 三一の神が経過した死と復活の実際も、実際の霊の中にあります。
4. 実際の霊は手順を経た三一の神のすべてを、キリストのからだの中で実際とならせます。
5. 三一の神であるすべては、義、聖、命、光、力、恵み、すべての神聖な属性を含めて、実際の霊によって実際化され、キリストのからだの実際の属性とならせます。
6. その霊はキリストのからだの中で、これらの属性を召会の中に実際化しました。ですから召会は、神聖な属性の実際を所有しています。
7. 三一の神がキリストの中で経験したすべては、肉体と成ること、十字架、復活を含めて、同じように実際の霊によって実際化され、キリストのからだの実際の経験となります。』

#### V. 私たちはキリストのからだを建造するために、集えし奉仕する聖書的な道を実行する必要があります:

A. 私たちが集えし奉仕する聖書的な道、すなわち新約で表明されている道がなければ、召会を建造することに主の言葉は成就されることができません。

B. もし I コリント第14章26節とヘブル第10章24節から25節が成就されないなら、キリストのからだとしての召会を建造する道はありません。

C. 集えし奉仕する聖書的な道は、すべての聖徒がキリストのからだの生ける肢体として機能することです。これは、聖職者と平信徒の制度の原則にある、集えし奉仕する伝統的な道、天然的な道に相対します:

1. 伝統的な道は、人の天然的で墮落した状態に適合し、宗教的であって、死んだ人の味わいに順応します。』
2. 伝統的な道は、キリストの生ける肢体の有機的な機能を縛り、排除して、キリストの肢体を窒息させ、殺します。
3. 聖書的な道は霊的であり、生ける霊的な人の味わいに適合し、私たちに生きており、霊の中にいることを要求します。』
4. 聖書的な道は、キリストの肢体の有機的な能力と機能を発達させることができ、キリストのからだを建造することができます。

D. 主は、キリストのからだの有機的な建造を回復することを願っています:

1. キリストのからだの有機的な建造は、信者たちの中での三一の神の増し加わりであり、彼らをキリストの中で成長させます。
2. 主が願っているのは、相互性のある召会の集会を回復し、すべての人が預言して(主のために語り)召会を建造することです。預言することは、キリストの豊富を神の民の中へと分与して、キリストのからだを有機的に建造する卓越した道です。』

**第一日:** エペソ1:22 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。<sup>23</sup> この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

コロサイ1:18 そして御子は、召会であるからだのかしらす。彼は初めであり、死人の中から最初に生まれた方です。それは彼ご自身が、万物のうちで第一位となるためです。

**第二日:** ヨハネ14:17 それは実際の霊である。世の人はその方を受けることができない。それは、世の人が彼を見ないし、知りもしないからである。しかし、あなたがたは彼を知っている。彼はあなたがたと共に住んでおり、またあなたがたの中におられるようになるからである。

エペソ4:4 一つからだの一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。

ローマ15:16 それは、わたしが異邦人へのキリスト・イエスの奉仕者となり、神の福音の労苦する祭司となるためであって、ささげ物である異邦人が聖霊の中で聖別されて、受け入れられるためです。

エペソ3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。

**第三日:** Iコリント12:12 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。

エペソ5:32 この奥義は偉大です。実は、私はキリストと召会について言っているのです。

コロサイ3:15 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。そして感謝にあふれていなさい。

**第四日:** Iコリント14:26 それでは兄弟たちよ、どうなのですか？あなたがたがいつも集まる時には、それぞれの人に詩歌があり、教えがあり、啓示があり、異言があり、解釈があります。すべての事を、建造のために行ないなさい。

ヘブル10:25 ある人たちが習慣としているように、私たち自身の集會を放棄してはいけません。むしろ、互いに勧め合いましょ。かの日が近づいているのを見ているのですから、ますますそうしようではありませんか。

マタイ24:35 天と地は過ぎ去る。しかし、わたしの言は決して過ぎ去ることはない。

**第五日:** IIテモテ1:6 こういうわけで、私があるに思い起こさせたいのは、私の按手を通して与えられているあなたの内にある神の賜物を、再び燃え立たせることです。<sup>7</sup> というのは、神が私たちに賜わったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです。

**第六日:** エペソ4:15 むしろ、愛の中で真実を固く保って、私たちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。<sup>16</sup> この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

Iコリント14:4 異言で語る者は自分自身を建造しますが、預言する者は召会を建造します。<sup>12</sup> そこであなたがたは、霊について熱心に求めているのですから、召会の建造のため、卓越するように求めなさい。<sup>31</sup> なぜなら、あなたがたはみな一人ずつ預言することができるからであり、それはすべての人が学び、すべての人が励まされるためです。

### 経験①: 団体のキリスト、からだ・キリストを経験する

コリント人への第一の手紙第12章12節で、キリストは個人のキリストではなく、団体のキリスト、からだ・キリストです。ギリシャ語でこの節の「キリスト」は「そのキリスト」であって、団体のキリストを指しており、かしらとしてのキリストご自身と、彼のからだとしての召会で構成されており、その肢体としてのすべての信者を伴っています。キリストのすべての信者は有機的に彼と結合され、彼の命と要素で構成されて彼のからだ、有機体となり、彼を表現します。ですから、彼はかしらであるだけでなく、からだでもあります。

ぶどうの木が幹だけでなく、枝も含んでいるように、団体のキリスト、からだ・キリストは、キリストご自身だけでなく、キリストのからだの肢体、すなわちキリストの肢体、キリストの各部分も含んでいます。私たちは天然の構成によれば、キリストのからだの肢体となることはできません。キリストご自身が、私たちを彼の各部分とせよとする要素、要因です。

団体のキリスト、からだ・キリストとなるために、キリストは各段階の手順を経過しなければなりません。まず、神である彼は、私たちの贖いのために肉体と成られました。次に復活において、彼は命を与える霊と成って私たちの中へと入って来て、私たちの内側に働かれました。このようにして、彼はからだ・キリストになられます。今や召会生活の中で、私たちは神、贖い主、命を与える霊を享受するだけでなく、からだであるそのキリストを享受しています。

#### 在職青年編

召会の身分の第一は、キリストのからだです。あなたは命を与える霊であるキリストを信じ、受け入れたので、内側にキリストの命と性質を持ちました。このことのゆえに、あなたは神の子供、キリストの兄弟、キリストのからだの肢体となりました。あなたの天然の存在がキリストの兄弟、キリストのからだの肢体ではありません。したがって、あなたは召会生活の中で自分の天然の存在にしたがって行動してはいけません。例えば、あなたは非常に勉強ができ、有名大学を卒業し、良い職業を得ました。その後、主のあわれみによって、あなたは救われ、召会生活を始めました。あなたは自分の天然の賢さや能力が召会を助けると考えてはいけません。それらは死と復活を経過しなければ、何の役にも立ちません。覚えてください、「あなたがキリストのからだの肢体であるのは、あなたの能力、学歴、家柄、収入などとは何の関係もありません」。あなたは必ず霊を活用して、霊の中で祈り、兄弟姉妹との交わりの中で、特にあなたを導いている兄弟姉妹との交わりの中で、召会生活を実行してください。

ただし、このことは、あなたが勉強や職業でキリストを経験して、祝福されることを否定しているわけではありません。あなたは必ず、現実の日常生活の中でキリストを経験してください。あなたが経験したキリストは、あなたをますますキリストのからだの適切な肢体とすることができます。

さらに、あなたは召会生活の中で、命を与える霊であるキリストを享受するだけでなく、からだ・キリスト、団体のキリストを経験し、享受してください。今日キリストは多くの兄弟姉妹の中に増殖し、からだ・キリストとなりました。そしてこのからだ・キリストが神を団体的に大きく表現し、神の敵と戦い、敵を対処することができます。あなたは個人的にキリストを経験するだけでは、サタンを畏れから逃れ、彼に打ち勝つことはできません。例えば、あなたが福音をしても、誰も救われません。これは多くの場合、あなたがからだ・キリストを認識し、経験することに欠けているからです。建造されたからだにサタンは打ち勝つことはできません。したがって、あなたは召会生活、からだ・キリストを尊んでください。パウロは牢獄の中で、集会することが不可能な状況にあっても、キリストのからだから離れることなく、からだ・キリストを経験していました。アーメン！

### 経験②: 相互性のある召会の集会を回復する

主が願っておられるのは、相互性のある召会の集会を回復し、すべての人が語って召会を建造することです。

神の行政は家族の事柄です。古代において、大家族の間の行政はおもに、家族全員に食物や必需品を分配するためでした。私たちの神は宇宙で最大の家族を持っておられます。神は、彼の子供たちに豊富な備え、すべてを分配する計画を持っておられます。彼の豊富な備えは、三一の第二であるキリストというパースンの中に完全に具体化されています。神たる方の豊富と神たる方の豊満はすべて、キリストの中に具体化されています。神の家族のご計画、神の家族の行政は、キリストの中にある神聖な豊富すべてを、救われた人たちの中へと分配し、分与することであり、それは彼らを養い、食べさせるためであり、キリストのからだの建造という結果になります。今日私たちは神のエコノミーの下にあり、彼の豊かな分配を享受しています。

私たちは今や神の分与の下にあり、この分与は預言することによります。預言することは、キリストの豊富すべてを神の民の中へと分与して、キリストのからだを有機的に建造する唯一の道、最上の道、卓越した道です。預言することによってキリストの豊富を分与することは、母親が食物を与えることで例証されることが出来ます。日ごとに母親は食物を小さな赤ん坊に分配し、あるいは分与して、彼は強くてたくましい少年になるに至ります。…預言することは、三一の神を豊かな食物、養う要素として、他の人の中へと分配し、分与することです。

#### 中高生編

召会の集会で重要なことは、次の三つの事です。

- i. 神の言葉を語る、預言することを通してキリストの豊富を他の人に分与する。
- ii. 互いに供給し合う。
- iii. 全員が機能する。

あなたは若いので、供給を受ける必要があるだけで、供給する必要はないと考えてはいけません。むしろ、若い時からあなたを奉仕して下さる兄弟姉妹のために、召会の責任者のために、祈ることを学んでください。こうすることで、あなたは奉仕者から供給を受けるだけでなく、奉仕者へ命を供給することを学んでいるのです。そうすれば、集会における相互性を回復することができます。

ヘブル 10:24 また互いに顧みて、愛と良いわざに励み合おうではありませんか。

25 ある人たちが習慣としているように、私たち自身の集会を放棄してはいけません。むしろ、互いに勧め合いましょう。かの日が近づいているのを見ているのですから、ますますそうしようではありませんか。

このような相互の供給を学ぶことは、あなたが正常に命において成長することを助けます。

- i. 相互性は、個人主義から救う。
- ii. 相互性は、キリストのからだの中でその霊の満ち溢れた供給に預からせる。
- iii. 相互性は、謙虚、柔和、辛抱強さ、愛、平和の結合するきずななどの人性の美德を引き上げる。
- iv. 相互性は、からだ・キリストを経験させる。
- v. 相互性は、霊的戦いにおいて、サタンの畏れを見抜き、サタンに打ち勝たせる。
- vi. 相互性は、人を成就して、優れた学生、優れたビジネス・パースンにする。
- vii. 相互性は、勝利者になることを助ける。

あなたは若い時から、キリストのからだの建造のために、機能するからだの一体となることを学んでください。そうすればあなたは神にとっても、人にとっても、有用な人材になります。

詩歌、補607番 一人の新しい人として

- 1 つみに死んでいて、  
この世で調和なし。  
かみはわれらを生かし、  
復かつさせ、天にすわらす。  
(復)  
イエスはあつめられた！、  
かん全にいちとなる！  
主のあいはいちへと、  
主の豊満へといたらせる。
- 2 すべての聖徒たちと、  
主の大きさを得て、  
超越したあい知り、  
かみの豊満へといたる。
- 3 さだめられた御むね、  
おく義われら知る。  
キリスト、召かいを見て、  
ともにてきはずかしめる。
- 4 主よ、うちなるひとへ  
われをぞうきょうし、  
うちにホームをつくり、  
愛に根ざし、土だいづけよ。
- 5 われら組み合わされ、  
キリスト供きゅうし、  
分に応じてはたらき、  
からだをせいちょうさせる。
- 6 いま、あたらしいひとを  
成就し、われらいち。  
召会、キリストにあり、  
かみにえい光あれ、アーメン！

補充本、#616 耶穌聚集我們在一起

- 1 従前我們在罪中死了，  
這世界全然一團糟；  
但神使我們一起復活，  
一起與基督升天，  
同坐寶座。  
(副歌)  
耶穌聚集我們在一起，  
請看看聖徒同心合意！  
主愛使得我們都一致，  
達到基督  
豐滿身量的地步。
- 2 因此我們能和眾聖徒，  
一起明白基督的愛；  
長闊高深雖然無法測度，  
但神的豐滿  
我們一再得著。
- 3 神在歷代隱藏的旨意，  
已成了顯明的奧秘；  
基督，召會，  
我們今看見，  
這真叫撒但受辱，  
羞慚滿面！
- 4 我們為此來禱告父神—  
剛強我們裡面的人，  
讓你安家在我們心裡，  
使我們  
在你愛中生根立基。
- 5 在身體裡聯絡得合式，  
各筋節都供應基督，  
各個肢體功用都擺上，  
使身體得著建造，  
不斷增長！
- 6 如今我們已合而為一，  
成為神所要的新人；  
在基督裡，在召會中間，  
願榮耀歸神，  
直到永永遠遠！

#1232

- 1  
Once by nature we were dead in sin,  
In a world of utter discord;  
But together God has quickened us,  
Raised us up to sit together with the Lord.  
(Refrain)  
Jesus is getting us together,  
Come and see the saints in one accord.  
His love is knitting us together,  
To the stature of the fullness of the Lord.
- 2  
Thus with all saints we can apprehend  
All the vast dimensions of God.  
Knowing Christ's love passes all we know,  
We're together filled to fullness with our God.
- 3  
Now we know the purpose of our God,  
Visible the mystery become  
Christ, the church, together now we see  
And together put the enemy to shame
- 4  
For this cause we pray the Father God—  
Strengthen Thou with might our inner man;  
Make Yourself at home in all our hearts,  
Root us, ground us in Your love and for Your plan.
- 5  
In the Body we'll be fitly framed  
As the many members Christ supply;  
Working in the measure of each part,  
All by growth in love the Body edify.
- 6  
Now we're one His purpose to fulfill,  
As the one new man of His plan.  
Unto Him be glory in the church,  
And in Jesus Christ forevermore—Amen!